

08 教育・研究に関する特設サイトを開設

OTEMON VIEW

学院の教育・研究情報を時事ニュースと関連づけて紹介するニュースサイトOTEMON VIEWを2020年6月に開設しました。



O-DRIVE

追手門学院中・高等学校「探究科」が、教育内容や子どもたちの成長プロセスを発信する特設サイトを。



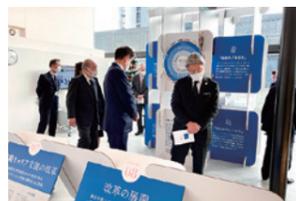
OIA

OIA(大阪城イノベーションヒルズ・アカデミー)は社会人向けの講座を開設し、リカレント教育を進めています。



09 「改革の10年」展を開催

茨木安威キャンパスの將軍山会館では、2020年12月15日から2021年3月23日までの会期で、「改革の10年」と題した展示会を開催しています。2020年に発刊した「追手門学院創立130年志」を記念したもので、会場には2008年から10年間の改革の軌跡を、年表等を用いて立体的に展示しています。また、2020年3月に逝去された胸永等元専務に関する展示コーナーもあります。



10 日建連表彰BCS賞に Academic Arkが選出

2019年4月に開設された茨木総持寺キャンパスのAcademic Arkが日本建築業連合会が表彰する第61回BCS賞を受賞。BCS賞は建築資産の創出、文化の進展と地球環境保全を目的とし、毎年国内の優秀な建築作品に送られる賞で、Academic Arkのまるで宇宙船のような先進的なデザインと、その中に詰め込まれた建築技術が高く評価されました。



11 女子7人制ラグビー日本代表候補合宿に参加

2020年11月に埼玉県熊谷市で行われた、オリンピック種目の女子7人制ラグビー(女子セブンズ)日本代表候補合宿に、追手門学院関係から岡田はなさん(大学49期、東京山九フェニックス)、室越 香南さん(大学社会学部2年、大学女子ラグビー部)の2選手が参加しました。代表の登録枠は12人ということです。応援よろしくお願いします! 室越選手はケガの

ため、復帰に向けてリハビリ中とのことで「オリンピック前に怪我をしてしまい、大きな壁にぶつかってしまいましたが、気を落とさず前向きにラグビーというスポーツに向き合いたいと思っています。そして、オリンピックという幼い頃からの目標に向かって、最善な形で復帰ができるように頑張りたいと思います!」とメッセージを寄せてくれました。

追手門学院大学校友会結成50周年記念式典・祝賀会のお知らせ

【日時】 2021年5月30日(日) 12:00~15:00
第1部 記念式典(12:00~12:45) 第2部 祝賀会(13:00~15:00)
【場所】 リーガロイヤルホテル(大阪)「光琳の間」
【会費】 3,000円(ご家族1,000円) ※円卓での座席指定(完全予約制) ※小学生以下無料

※新型コロナウイルスの状況によっては、中止となる場合がございます。あらかじめご了承ください。なお、中止が決定された際は、大学校友会ホームページやLINEメッセージにてお知らせします。

追手門学院総合募金状況(2020年12月15日時点)

※新型コロナウイルス関係を含む。2012年6月からの積算。

寄付金合計	2,227件	1,384,616,443円
株式での寄付	3件	2,661,000,000円
総合計	2,230件	4,045,616,443円

たくさんのご支援ありがとうございます。

コロナ禍における追手門学院の「今」をお伝えする広報誌

mon 特別号

FEB. 2021
COMMUNICATION
MAGAZINE

追手門学院の
幼・小・中・高・大
卒業生のあなたへ

学びを止めない!
コロナ禍の“新教育”

新型コロナウイルスに負けない、追手門学院の「学び」。



学院生へのご支援ありがとうございます。



学びを止めない! コロナ禍の“新教育”

新型コロナウイルスに負けない、追手門学院の「学び」。

新型コロナウイルス感染症の拡大が教育現場にも多大な影響を与えるなか、
 全学院を挙げて遠隔授業をいち早く導入し、学修継続に努めてきました。大学では予定通り2020年4月9日から授業を開始。
 多くの大学がゴールデンウィーク明けからの授業となったなかでも、学びを止めることはありませんでした。
 この対応力の背景にはコロナ禍以前より学院全体で推進してきたICTを活用した教育改革とハード整備があります。
 遠隔授業と対面授業それぞれの利点を取り入れながら、学院生にとって最適な学びを実践していきます。



新型コロナウイルス対策における寄付のお礼

この度、大学校友会・校友会山桜会・株式会社OTMなどの方々からご寄付をいただきました。
 厚く御礼申し上げます。学院では2020年5月に学院生の学修継続支援のための「新型コロナ対策臨時基金」の
 創設を発表しました。ご寄付はこの基金に充当し、5億円規模で学院生への支援を行っています。



「新型コロナ対策臨時基金」を活用し、 学院生の学修継続の支援と安定的な教育・ 研究に努めています。

2020年度は文部科学省および大阪府の方針をふまえ、独自の行動基準に沿って学修継続に努めました。大学ではオンラインによる遠隔授業のソフト・ハード両方の充実、幼小中高ではオンラインを活用した在校生とのコミュニケーションの充実を図りました。

- ！ 学習の継続 (オンライン環境の拡充)**
 - ☑ 学習管理システムのLMS (Webclass) などネットワーク通信環境補強とサーバ環境の補強
 - ☑ 動画コンテンツの格納サーバの導入と補強
 - ☑ リアルタイム講義 (Webex、Zoomなどを使用したオンライン講義) の拡充
 - ☑ 図書館の遠隔利用サービスの開始 (郵送対応)
※一部卒論調査など学部生、大学院生対象
 - ☑ 電子図書館システム (LibrariE) を中心とする電子図書機能のさらなる強化
 - ☑ VPN接続によるデータベース検索
 - ☑ 教科書等書籍の郵送対応
- ！ 園児・児童・生徒との交流**
 - ☑ Zoomによる毎日の朝礼、ホームルーム、個別面談
 - ☑ Google Meet (旧称: Hangouts Meet) を用いた朝・終礼、健康状態チェック、個別面談
- ！ 情報発信**
 - ☑ HP上での学年通信、動画によるメッセージ配信、新入生へのメッセージ動画配信
 - ☑ 学長、校長、園長、主幹教諭、分掌長などの動画発信
 - ☑ 学年便りの配信
 - ☑ 大学や学校の様子の動画配信
 - ☑ YouTubeでのクラブ・サークルの勧誘動画の配信
- ！ サポート**
 - ☑ インターネット環境整備のサポート
Wi-Fi環境がない園児・児童・生徒・学生にモバイルルータを貸出
大学3年生以上でパソコンがない学生にはパソコン貸出を実施 (大学1～2年生はBYOD対応)
 - ☑ 困窮者に対する経済的支援
新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変するなど困窮している家庭に対し、経済的な支援を実施。
大学ではテレワークを中心とした学生の学内雇用の拡大。スチューデントジョブ (SJ) 制度の活用により、学生のアルバイト雇用をオンラインのテレワークで創出
 - ☑ スクールカウンセラーや教員による電話カウンセリング
 - ☑ 電話による全園児・児童の状況確認
 - ☑ 保健便りの配信、スクールカウンセラーからのお便り配信
- ！ 教員研修**
 - ☑ オンライン授業を円滑に進めるためにオンラインによる教員研修 (オンライン授業・動画作成等について)、教科会議を実施

寄付金のお礼&激励メッセージ

川原 俊明 KAWAHARA TOSHIAKI

学校法人 追手門学院 理事長
(追手門学院小学校 71期・追手門学院大手前中・高等学校 14期)

コロナ支援ご寄付に心より感謝

昨年は新型コロナウイルス感染問題が世界中を席卷し、教育現場も甚大な影響を受け、卒業式、入学式など主要な行事が中止・変更に迫られました。また、社会経済の打撃は、個々のご家庭の生計にまで影響を及ぼしています。本学は、コロナ禍を理由とする退学者を一人も出さないという観点から、5億円のコロナ支援基金を創設しました。おかげさまで大学校友会、山桜会、さらには大学教育後援会、PTAなど保護者組織からも多大なご寄付

をいただき、心より感謝申し上げます。これぞ追手門の力です。オール追手門の結束の力は学院の発展につながります。コロナ禍は大きな犠牲をもたらした反面、新たな教育展開を模索する契機となりました。幸い本学はBYODを始め、ICT活用教育を先駆的に運用しておりました。2021年度からはアフターコロナを見据えたりモットと対面授業のハイブリッド方式で教育の質保証をめざします。ご支援のほど、お願い申し上げます。



藤尾 政弘 FUJIO MASAHIRO

追手門学院大学 校友会会長
(追手門学院大学 8期)

今、より力強く学院を支えることが校友会の責務

新型コロナウイルス感染症が依然として猛威をふるっております。コロナ禍の影響が今後も続くことが見通されるなか、校友会としても学院を支援すべく、学院が創設した「新型コロナウイルス対策臨時基金」に対して1億円の寄付をしたほか、幼小中高大の園児・児童・生徒・学生と全教職員にマスクケースおよびマスクを贈呈するなどの対応をとりました。未曾有といえる今般の事態に際して、学院はいち早くリモート授業を導入し、学生・生徒たちの勉学

への影響を最小限に食い止める対策を講じられたと聞いております。校友会の諸活動もその姿を変えつつあり、同窓会やホームカミング・デーなどにおいて、現地に足を運ぶことなくWebを通じての参加を可能にしています。これまでの常識や価値観から転換を図ることは、なにかと不安もつきまといます。このような時局にあって、校友会の責務は、より力強く学院を支え、寄り添っていきことだと考えています。共にコロナ禍を乗り越えてまいりましょう。



平泉 憲一 HIRAIZUMI KENICHI

追手門学院校友会 山桜会会長
(追手門学院高等学校 25期)

今できることを実践して 山桜会と共に乗り切っていきましょう

学校は知識を教えるだけでなく、恩師・友人・先輩後輩らの相互のふれ合いを通じて人間育成を図る「場」としての役割が何よりも大切ですが、コロナ禍は、この大切な「場」を大幅に制約してしまいました。リモート技術の発達も、「場」の制約を補うものではありますが、すべてを代替してくれません。しかし一方、リモートによる授業等により、これまで通学や課外活

動等に使っていた時間や労力を、別のことに使えることにもなります。この時間・労力をどう使うかこそが一番重要ではないでしょうか。今できることは何か、やるべきことは何かを考えて実践できれば、コロナ禍はコロナ福に変わります。先が見えにくい社会ですが、山桜会は卒業生の力を結集して支援いたしますので、ご自分の未来を信じて乗り切ってください。



総持寺
キャンパスⅡ期
工事計画

OTEMON GAKUIN
2030 VISION

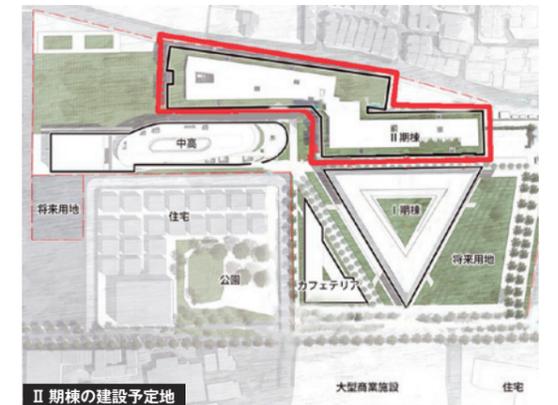
長期計画2030に向け、さらなる進化を遂げる追手門学院



Ⅱ期工事後のイメージ図

総持寺キャンパスのメインキャンパス化が決定 2025年の供用をめざしⅡ期棟工事に着工

追手門学院がイノベーションの発信拠点として、今後の社会に貢献する方向性を明らかにした「長期構想2040」。そして2040年に向け、今後10年の戦略を示したものが「長期計画2030」です。その大きな計画の一つが、茨木安威キャンパスからの移転に伴う茨木総持寺キャンパスのメインキャンパス化であり、2025年の供用をめざして、Ⅱ期棟の整備計画を進めています。Ⅱ期棟工事では教育・研究環境の充実に重点を置き、Ⅰ期を補完した機能重視の建物とします。講義形態に合わせて、家具の配置など空間の変更が可能な教室・研究室を配置するほか、コロナ禍による学修スタイルの変化を踏まえ、オンライン講義を加えた多彩な講義スタイルに対応する空間も計画に含めます。



Ⅱ期棟の建設予定地

中学東側リザーブスペースに加えて、現在、タイムズ駐車場・駐輪場の敷地を計画しております。



茨木安威キャンパス (2020年6月)

茨木安威キャンパス旧中・高の跡地を再整備しました

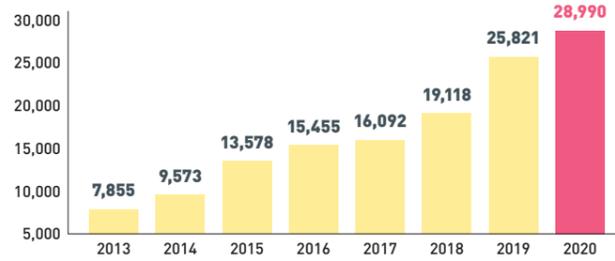
2019年4月の茨木総持寺キャンパスの開設に伴い、茨木安威キャンパスの再整備も進めました。移転後の中・高の敷地は、校舎等の施設を撤去し跡地を人工芝の「追手門学院第1グラウンド」と「第1駐車場」、「バイク駐輪場」に、追手門緑地は「第2駐車場」にそれぞれ転用しました。旧第1グラウンド、駐車場、駐輪場等は資産活用エリアとして施設・設備を撤去しました。

01 大学入試志願者8年連続増加!

追手門学院大学の2020年度入試(2020年4月入学者向けに2018年度中に実施した入試)の延べ総志願者数は28,990人(前年比105%)と8年連続で増加しました。

前年に続き、茨木総持寺キャンパスの開設や教育の充実などの取り組みが寄与していると考えられます。また、2020年3月卒業生の就職率(就職活動者をベースとした割合)は、前年と同じく99.6%。上場・大手企業への就職比率も52.2%でした。

▶ 2013(平成25)年度からの追手門学院大学の延べ志願者数の推移



02 大学卒業生の叙勲

2020年春の叙勲において、作家の宮本輝(大学・1期)氏が旭日小綬章を受章されました。宮本氏は「46年間、小説を書き続けてきた。とても光栄なこととして、ありがたく感謝いたしております。」とコメントをされています。

03 両中・高が海外校との連携協定を締結

2020年1月にスタンフォード大学と連携協定を結んだのに続き、カリフォルニア州にある私立中学校ミレニアムスクールとも教育連携協定を締結しました。

前者とは探究活動を共通項に教職員や生徒間の交流などを、後者とは夏休みを利用した国際プログラムへの参加を目的としています。

04 小学校卒業生で元大学客員教授の高田光進氏がアルバニア大使就任

三菱商事株式会社執行役員やオーストラリア三菱商事会社取締役社長などを歴任した小学校82期卒業生の高田光進氏が、2020年10月にアルバニア大使館特命全権大使に就任しました。任期は3年間で「日本とアルバニアのために全力を尽くしたい」と抱負を述べています。



05 クラブ等での学院生の活躍

■ 大学硬式野球部

阪神大学野球連盟に所属している大学硬式野球部は2019年のリーグで1部リーグ昇格を決めました。2020年は秋季リーグ戦のみの開催となり、2勝7敗1分の成績で、1部暫定5位でシーズンを終了しました。

■ 大学女子サッカー部

関西学生女子サッカー連盟1部の大学女子サッカー部は、2020年の秋期リーグに出場し、2勝3敗2分の1部6位でシーズンを終了しました。

■ 大学少林寺拳法部

大学少林寺拳法部は、2020年11月に日本武道館で行われた「全日本学生大会」に出場し、いずれも経営学部4年の植松弘貴さんと小林明史さんが男子三段以上組演武の部で準優勝しました。



■ アーティスティックスイミング競技

学外のクラブにおいてアーティスティックスイミング競技に取り組んでいる大学社会学部1年の川瀬由華さんは、2020年11月に開催された日本選手権に所属クラブのチームの一員として出場し、4種目で金メダルを獲得しました。



■ 高校演劇部

中・高の高校演劇部は、2020年11月に開催された大阪府高等学校演劇研究大会において最優秀賞を受賞しました。3年連続の受賞です。

06 国税専門官に3人、中学校教員採用試験に4人が現役合格

2019年度に国家資格である宅建試験に70人が合格したのに続き、2020年度は国税専門官に3人が合格しました。また、国家公務員一般職の一次試験にも2人が合格。教員採用試験には6人が挑み、大阪府の中学校国語科に3人、社会科に1人が現役合格しました。

07 浅川智恵子氏が日本科学未来館新館長に就任決定

IBMフェローの浅川智恵子(大学・13期)氏が、2021年4月に日本科学未来館の館長に就任されます。浅川氏は2009年に日本人女性で初めてIBM技術者の最高職位「IBMフェロー」に就き、2019年には日本人女性として初めて全米発明家殿堂入りをされています。

訃報

胸永等氏

学院専務理事の胸永等氏が、2020年3月21日に逝去されました。71歳でした。

奥田順一氏

学院元理事で元学院長・学長の奥田順一氏が、2020年10月7日に逝去されました。92歳でした。

S.K タゴール氏

名誉教授/元文学部教授のSandip Kumar Tagore氏が、2021年1月4日に逝去されました。89歳でした。

メディア掲載情報 [2019年度分・2020年度分から一部掲載]

2019年度は新聞・雑誌516件、テレビ・ラジオ100件の露出がありました。

2019年

- 追手門学院小学校新東館が完成
小学校
4月1日 日刊建設工業新聞/5月18日 大阪日日新聞
小学校東館・メディアラボが完成
- 追手門学院大学志願者7年連続増
大学
4月9日 毎日新聞
志願者を増やし続けている大学として注目
- 追手門学院総持寺キャンパス 竣工
大学、中・高
5月15日 毎日新聞/5月20日 NHK・毎日放送/6月13日 読売新聞
大学全学部1年次と地域創造学部、国際教養学部

が学ぶアカデミックアーク、全面移転した中・高スマートナレッジで構成する茨木総持寺キャンパスが完成

- 熊野古道のある和歌山県田辺市を英語学習で支援
大学
5月22日 日本経済新聞
世界遺産・熊野参詣道を訪れる外国人旅行者客対応について、追手門学院大生が英語学習を兼ねて地元の飲食店を支援
- SDGsを教育活動に反映した先進的な取り組み
中・高、大手前中・高
5月23日 読売KODOMO新聞
SDGsを探究学習のテーマの一つに設定し、正課内外で先進的な学びをしている追手門学院の2つの中・高の取り組みに注目

- 採用を増やしたい大学 追手門学院大学全国12位
大学
6月6日 日経CAREERMAGAZINE価値ある大学2020年版
企業アンケートにより、「採用を増やしたい大学」として追手門学院大学が全国12位の評価を獲得
- 英語に強くなる小学校
小学校
7月19日 AERA ENGLISH
追手門学院小学校の英語教育に注目
- 評価を高める追手門学院大学の改革
大学
9月7日 週刊ダイヤモンド
7年連続で志願者を増やし続ける追手門学院大の躍進についての特集記事

- VRを活用した防犯研修を開催
大学
9月11日 読売新聞/11月8日 毎日放送
経営学部の原田章教授と大阪府警が共同開発したVRを用いた画期的な防犯研修
- 追手門学院大手前中・高 ロボットサイエンス部6年連続世界大会へ
大手前中・高
10月30日 読売新聞
ロボットコンテスト世界大会に6年連続で出場するロボットサイエンス部に密着

2020年

- 追手門学院大手前中・高で新しいWIL入試を導入
大手前中・高
1月12日 読売新聞/1月20日 大阪日日新聞/2月24日 毎日新聞
プログラミングの視点を取り入れた新しい入試に注目

- 特色ある小学校として注目
小学校
4月11日 週刊東洋経済
注目の私立小学校の一つとして追手門学院小学校に注目
- 追手門学院大学志願者8年連続増
大学
5月3日 全学新聞
志願者を増やし続けている大学として注目
- 動画配信で自宅保育
こども園
5月27日 朝日新聞
コロナ禍で自宅にいる園児に動画で教材を配信する取り組みに注目
- コロナ禍にも関わらず例年どおり4月から遠隔授業で春学期を開始
大学
5月25日 週刊東洋経済臨時増刊/5月28日 読売新聞
コロナ禍で全国の大学が春学期の開始を遅らせる

- 中、教学改革を先行して追手門学院大は通常どおり4月から春学期を遠隔授業にて開始。その取り組みが評価された
- コロナ禍で青空「入学式」
小学校
6月17日 NHK・テレビ大阪
コロナ禍で中止になった入学式の代替行事として、屋外で入学行事を実施
- こども園でも電子図書館を導入
こども園
6月27日 朝日新聞
こども園にも電子図書館システムを導入し、追手門学院すべての学校で導入が完了。こども園から大学までの統一は全国でも初めて
- 大学心理学部に人工知能・認知科学専攻を開設
大学
10月18日 読売新聞
2021年4月に心理学部心理学科に開設する人工知能・認知科学専攻の特集